

交通案内図

中部清掃組合  
**一般廃棄物最終処分場(安土最終処分場)**

所在地：〒521-1342 滋賀県蒲生郡安土町大字上出992番地

- 事業主体 **中部清掃組合**  
 〒529-1663 滋賀県蒲生郡日野町大字北脇755番地の3  
 TEL. 0748(53)0155
- 設計施工監理 **株式会社 地域計画室**  
 〒606-8305 京都市左京区吉田河原町14 (財)近畿地方発明センター内  
 TEL. 075(761)8966
- 埋立処分地施設 施工 **株式会社 秋村組**  
 〒523-0892 滋賀県近江八幡市出町170 TEL. 0748(33)1211
- 浸出水処理施設 施工 **株式会社クボタ** <水環境エンジニアリング事業部>  
 〒556-8601 大阪市浪速区敷津東1-2-47 TEL. 06(6648)3314

中部清掃組合

**一般廃棄物最終処分場【安土最終処分場】**



滋賀県

中部清掃組合

八日市市・蒲生町・日野町・竜王町・永源寺町・五個荘町・能登川町・安土町



# 地域の水環境を守るために、先進の水処理システムを採用しました。

## 浸出水処理施設



施設建物外観



生物処理・汚泥処理設備



薬品注入設備



汚泥脱水機



活性炭吸着塔



中央監視設備



遠隔監視システム



ポンプ設備



ブロフ設備

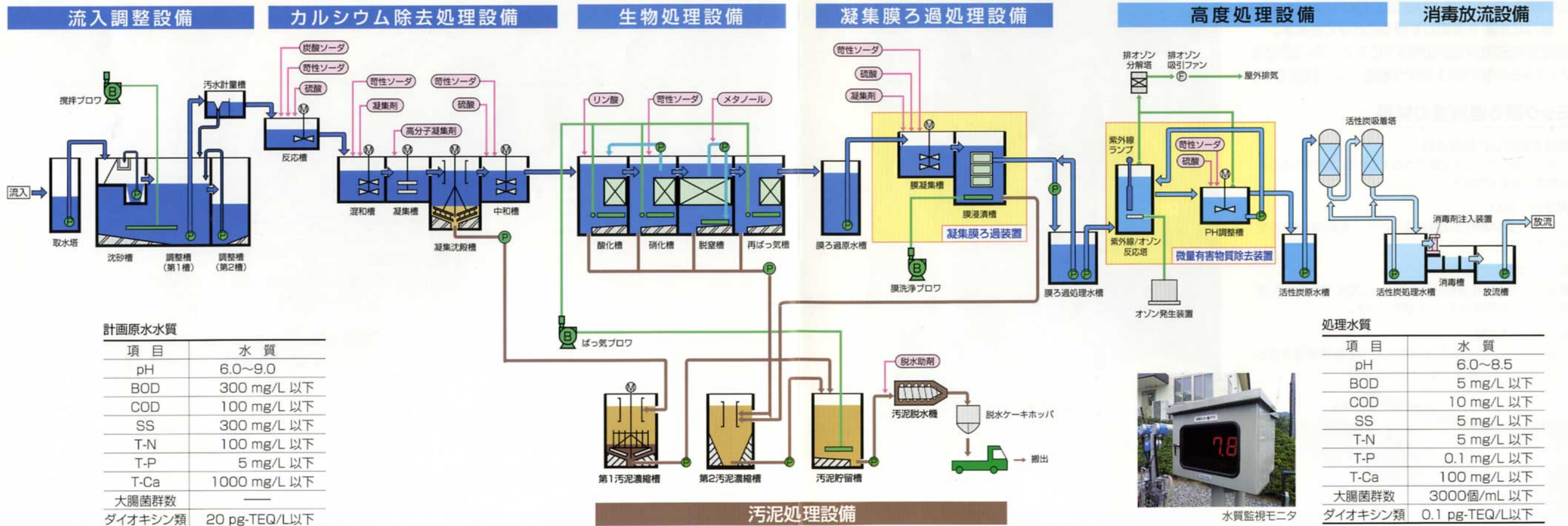


凝集膜ろ過装置



微量有害物質除去装置

### 浸出水処理施設のしくみ



計画原水水質

項目	水質
pH	6.0~9.0
BOD	300 mg/L 以下
COD	100 mg/L 以下
SS	300 mg/L 以下
T-N	100 mg/L 以下
T-P	5 mg/L 以下
T-Ca	1000 mg/L 以下
大腸菌群数	—
ダイオキシン類	20 pg-TEQ/L以下

処理水質

項目	水質
pH	6.0~8.5
BOD	5 mg/L 以下
COD	10 mg/L 以下
SS	5 mg/L 以下
T-N	5 mg/L 以下
T-P	0.1 mg/L 以下
T-Ca	100 mg/L 以下
大腸菌群数	3000個/mL 以下
ダイオキシン類	0.1 pg-TEQ/L以下



水質監視モニタ





## ごあいさつ

清潔で住みよい生活環境づくりを進めていくには、廃棄物処理業務は住民生活に一日も欠かすことのできない施策であります。近年、生活様式の多様化や消費意識の変化等からごみ排出量は年々増加しており、直面する清掃行政は、環境問題とあわせて重要課題であります。

平成11年度から安土町の最終処分場であったところを借受け、最終処分場建設事業に取り組みこのほど完成いたしました。

この施設は、地下水や河川水に影響を与えないよう、遮水シートを二重に敷設し、生物処理、凝集膜ろ過処理、微量有害物質除去処理など最終処分場から浸出する汚水を計画的かつ衛生的に処理することで、生活環境および公共水域の水質の保全が図れるものと確信いたしております。

今後は、円滑な施設の管理運営を図り、清潔で住みよい生活環境づくりに努めてまいります。尚、ごみ資源化・減量化につきまして、より一層のご協力をお願い申し上げます。

本施設の建設にあたり、温かいご理解と深いご協力を賜りました地元の皆様をはじめ関係各位に対しまして心から感謝を申し上げ、ごあいさついたします。

## 施設の概要

施設名称……中部清掃組合  
一般廃棄物最終処分場(安土最終処分場)  
所在地……滋賀県蒲生郡安土町大字上出地内  
竣工……平成14年4月  
総事業費……14億7000万円

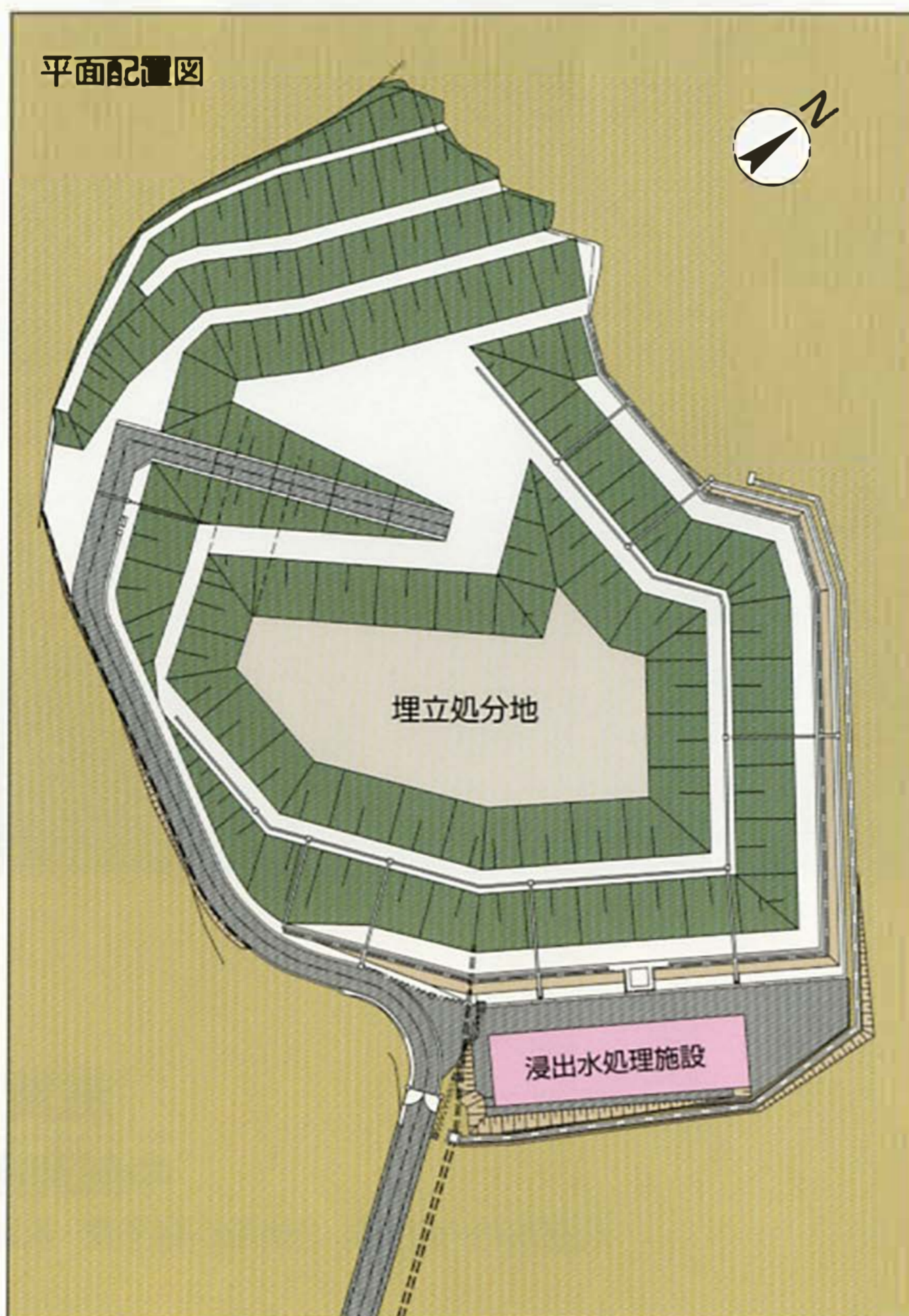
## 施設構成

### 埋立処分地

敷地面積……19,209m<sup>2</sup>  
埋立地面積……13,870m<sup>2</sup>  
埋立容量……約75,000m<sup>3</sup>  
埋立工法……準好気性埋立  
埋立対象物……不燃ごみ、焼却残渣

### 浸出水処理施設

処理能力……処理水量40m<sup>3</sup>/日  
浸出水処理方式 カルシウム除去処理+  
生物処理(脱窒処理含む)+  
凝集膜ろ過処理+微量有害物質除去処理+  
活性炭吸着処理+消毒処理  
汚泥処理方式……重力濃縮処理+遠心脱水処理



## 水中ダイオキシン類分解システム

紫外線とオゾンを用いた光化学分解法により、浸出水中のダイオキシン類をはじめとする微量有害物質を分解・無害化するシステムを採用しています。

### 水中ダイオキシン類分解システムの特長

- 1 高い分解率**  
紫外線とオゾンの併用効果により高い分解率を維持でき、処理水中のダイオキシン類濃度を0.1pg-TEQ/L以下に低減できます。また、処理水は生体毒性の面においても安全です。
- 2 広い適応能力**  
低濃度から高濃度まで、幅広い汚染レベルの浸出水に対応可能です。
- 3 シンプルな装置**  
常温・常圧で処理するシンプルな装置です。
- 4 容易な運転・維持管理**  
複雑な制御が不要で運転・維持管理が容易です。また、中和剤以外に薬品を使用しないため、ランニングコストも低く抑えられます。



微量有害物質除去装置▲

## 膜ろ過システム

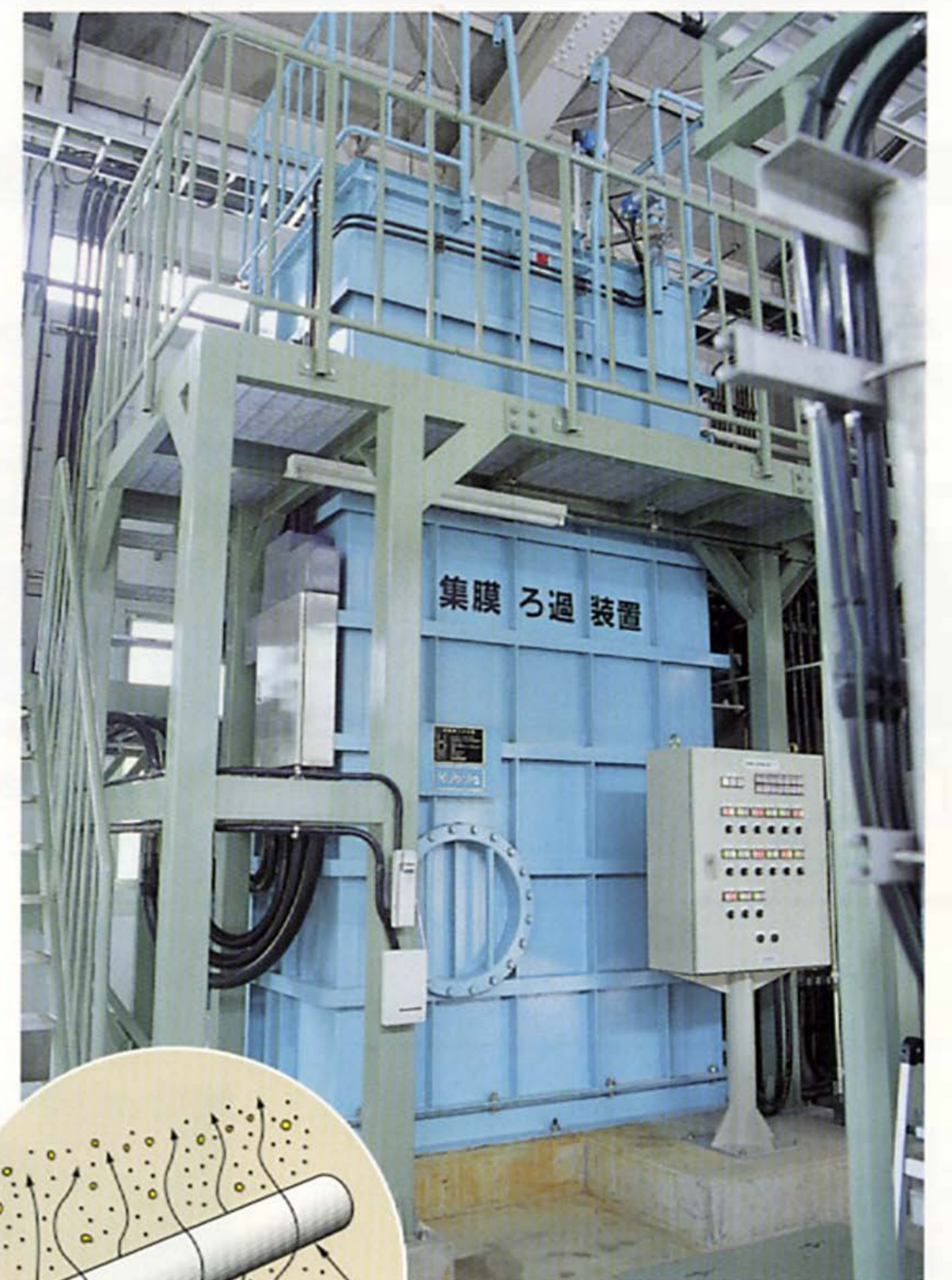
セラミック膜ろ過装置は、独自のセラミック膜モジュールを使った新しい水処理システムです。膜ろ過処理は、従来方式より処理工程がシンプルである上に、優れた水質を安定して得ることができます。また、処理水のSSが検出限界以下になるため、SS付着性のダイオキシン類の阻止効果が極めて高い技術です。

### セラミック膜ろ過装置の特長

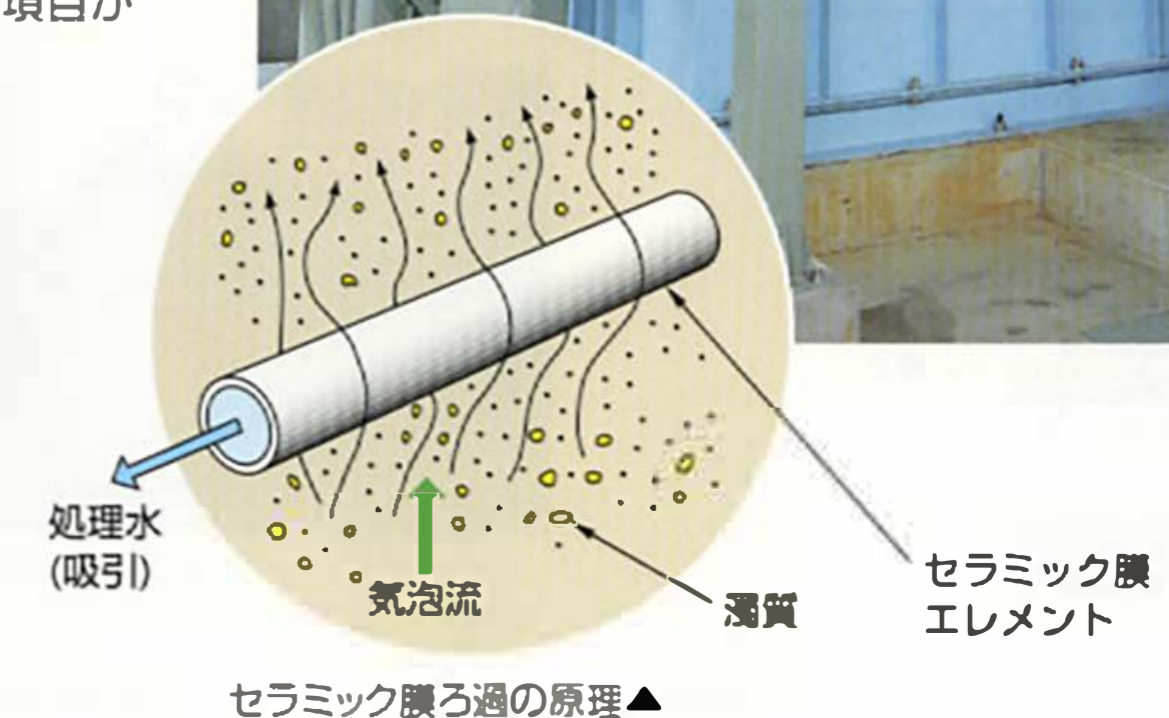
- 1 高度で安定した処理水質**  
孔径0.1μmのセラミック膜でろ過するため、SSはもちろん大腸菌も除去できます。
- 2 膜寿命が長い**  
セラミック膜は優れた強度を備えており、長期間にわたり交換不要です。
- 3 薬品洗浄頻度が少ない**  
膜表面の付着物を自動逆圧洗浄により除去することで、ろ過性能を長期間維持することができます。
- 4 維持管理が容易**  
処理フローがシンプルで従来法に比べて維持管理項目が少ないため、運転管理の省人化が図れます。



セラミック膜モジュール▲



凝集膜ろ過装置▲



セラミック膜ろ過の原理▲